

太陽光・蓄電池システムを本社屋上に設置しました。

太陽光・蓄電池システムを恒栄電設株式会社の本社ビル屋上に設置しました。

21.75kWの太陽光発電と16.12kWhの蓄電池設備システムの運用を開始しました。

消費電力量やCO2排出量の削減に寄与しているほか、蓄電池設備システムにより最大デマンド発生時にピークカット制御を行い消費電力の平準化とデマンド料金を削減することを期待しています。

また、BCPの一環として長期の発災時には電力系統から切離し自立運転での電力確保を行い、各事業所への連絡や地域住民への機器への充電提供を想定しています。

現在、弊社各事業所へ太陽光発電・蓄電池設備の設置等省エネルギー対策の計画を進めています。



2023年9月4日

恒栄電設株式会社 事業企画部

再エネ設備情報及び省エネルギー対策の取組内容の公表資料

・設備概要

21.75kWの太陽光発電と16.12kWhの蓄電池設備システムで、年間の想定発電電力量は23,314kWh。

設備の詳細は下記の通り。

設備	製造者名	型式	容量	数量
5.5kWPCS	オムロンソーシアル ソリューションズ	KPW-A55-J4	5.5kW	1台
太陽光モジュール	長州産業	CS375K44H	6.75kW	18枚
ハイブリットPCS	YAMABISHI	YRW-400-10KHW- 1PV-16Lib	10.0kW (16.12kWh)	1台
太陽光モジュール	長州産業	CS375K44H	15.0kW	40枚

・導入場所

恒栄電設株式会社(東京都北区岸町1丁目8番17号)の本社ビル屋上に設置。

・導入目的

使用電力量の削減及びCO2排出量の削減と、BCPの一環として発災時の電力確保を行う。

・その他事業者の再エネ設備導入の参考になる情報

電力料金削減、デマンド料金削減、CO2排出量の削減に貢献できた。

・省エネルギー対策の取組内容

直接的な効果としては、消費電力量やCO2排出量の削減に寄与しているほか、蓄電池設備システムにより最大デマンド発生時にピークカット制御を行い消費電力の平準化、デマンド料金を削減することが出来る。

導入事業を通じて契約先、各自治体へ省エネルギー対策の提案を行っている。

また、弊社各事業所へ太陽光発電・蓄電池設備の設置等省エネルギー対策を計画検討中。